

中企団特別研修会^参加 DVD販売のご案内



中小企業福祉事業団



徹底解説！明日から助成金が『武器』になる！！

助成金実務完全マスター講座2018

“第三次助成金ブーム”とも言われる昨今、今年度は特に制度や教育関連の助成金を中心に「社労士は助成金のプロである」との認識が世間一般に広がっています。

プロとして助成金を提案するには、申請の流れや要件を適切に伝え、受給に関して安心感を与えられるように事業主と接していくことが求められます。

しかし、取り扱ったことが無い助成金が多くあったり、支給申請の事前計画などで戸惑ったりと、助成金の実務を不安に思われる先生方も少なくないのではないのでしょうか。2018年度は“保守的”な改正で、額が減ったりする割には手数は増え、どの助成金が“おススメ”なのかははっきりしにくいところがあります。

そこで今回の特別研修会では、話題の5大助成金（時改金、人確金、両立支援、キャリアアップ、人開金）の中から、やや聞くことの少ない、しかし“出る”可能性のある助成金（いわゆるメジャーではないが、会社によっては需要があるもの）を取り上げ、それぞれの助成金について「事前準備」から「支給申請書類の記載方法」もしくは「他の助成金との組み合わせ」まで、申請の実経験に基づいたスムーズに運ぶためのポイントも交えながら、詳しく解説してまいります。

主要な助成金の申請ノウハウをしっかりとマスターしておきたい先生や、これから助成金を業務の柱にしていこうとお考えの先生には必聴の研修会です。是非ともお申し込みください！

主な講義項目

1. 時間外労働等改善助成金 時間外労働上限設定コース

今年度鳴り物入りの助成金：時短、働き方改革の花形

- 1、どんな時短か？ : 厚労省の基準とは何か？それを守る実務の位置づけ。
- 2、まずは計画を出してから出費：計画の注意点と設備投資、規定、コンサル等のタイミング。
- 3、支給申請 : あいみつのやり方。週休2日加算。対象の経費の選択は大丈夫か？
- 4、他の時間外労働等改善助成金との兼ね合い：一季一つ。どれを選ぶか？

2. 人材確保等支援助成金 雇用管理制度助成コース

今年度削られるが、使い勝手はまだいい：“社内制度”の第一歩

- 1、どんな制度か？ : 実務の流れ。事業主にインタビューから始まる。
- 2、必要な要件 : 5つの制度、それぞれに必要な要件。他の助成金との関係。
- 3、支給申請 : “全員”に制度を適用したかどうか？離職率の注意。「申請手数料」の設定。

3. 両立支援等助成金 育児休業等支援コース

育休制度にルールを敷く助成金：使えるツールと支給申請

- 1、計画はなし：事前に用意するもの。そして引継⇒休業⇒出産⇒育児⇒復帰。
- 2、要件の確認から始まり、3点セットを作る：就業規則改定、一般事業主行動計画のタイミング。
- 3、第1回目の支給申請、第2回目の支給申請。「業務支援加算 or 代替要員確保」を考える。
- 4、実務の応用：子の看護と保育利用サービスの費用加算、介護離職防止支援コース、その他発展。

4. キャリアアップ助成金 諸手当制度共通化コース

非正規社員向けの“昇給原資”助成金

- 1、キャリアアップ計画の注意。事業主にどう“営業”するか？
- 2、気を付けるべき3点、おカネを出せるか？正社員との兼ね合い。
- 3、支給申請 : 賃金台帳と、出勤簿、残業が問題。
- 4、実務の応用：他のキャリアアップ助成金、賃金制度の総合。

5. 人材開発支援助成金 特定訓練コース 認定実習型訓練

- 1、まずは「計画の計画」大臣認定：前年秋から準備。大事なカリキュラム。
- 2、次は「計画」：労働局に受理されるために。OJTとOFF-JTで大事な要件と要領。
- 3、研修の見える化：職業能力開発推進者の選任、事業内職業能力開発計画、研修の日誌。
- 4、支給申請、計画と一致するか？変更届と。
- 5、実務の応用：他の人開金、教育の助成金のマネジメントはどうする？

6. まとめ

日時	平成30年8月2日(木) 13:30 ~ 17:30
場所	都立中央・城北職業能力開発センター 住所：東京都文京区後楽1-9-5 最寄駅：JR総武線・地下鉄東西線・有楽町線 飯田橋駅 下車徒歩5分 都営大江戸線 飯田橋駅 下車徒歩0分
講師	特定社会保険労務士 深石 圭介 氏 中小企業福祉事業団幹事。労務管理事務所 新労社 代表。昭和43年生まれ。会計事務所等勤務を経て現在に至る。得意分野は助成金とその周辺の制度づくり。平成16年独立後、助成金を切り口に労務管理制度の導入などで実績を挙げる。商工会議所・業界組合等においてセミナー実績多数。日本法令「ビジネスガイド」産労総研「労務事情」その他数誌に関連記事を執筆。 著書「すぐにもらえる雇用関係助成金申請・手続マニュアル」(日本法令)2009年5月以来7訂版まで。
定員	70名 定員になり次第、締め切りとさせていただきます。
費用	参加費〔1名あたり〕・DVD購入費〔送料込〕いずれも(税込) 常任幹事社労士 無料(出席・DVDのいずれか) ⇒ 幹事社労士高度化事業のお申し込みの先生 幹事社労士 12,960円 ※振込手数料はご負担ください。 非会員社労士 25,920円 ※振込手数料はご負担ください。 ■DVDの発刊は平成30年9月下旬を予定しております。 ■レジュメ・資料について 【参加の場合】当日会場にてお渡しいたします。【DVD購入の場合】CDにてDVDに同梱いたします(PDFデータ)。

申込方法 ⇒ 参加、DVD購入共に、下記申込書にご記入の上FAXしてください。

【参加の場合】7月26日までにFAXにて、お申込みください。【DVD購入の場合】FAXにてお申し込みください。
 ※参加費・DVD購入費につきましては、後に送信する振込要領に基づきお振込みください。

■特別研修会「助成金実務完全マスター講座2018」
参加・DVD購入申込書(8月2日(木)開催分) FAX:03-5806-0297

お申込	出席(人数 名) ・ DVD(No.341) どちらかに○を付してください		
氏名	幹事番号()	事務所名	
所在地			
TEL		FAX	
E-mail			

※出席のお申込みを頂いた方で当日ご欠席の場合は、8月1日(水)までにご連絡下さい。当日のキャンセルは返金いたしかねますので、予めご了承ください。
 ※ご記入頂きました個人情報は、当研修会の運営、管理及びDVDの販売、アフターフォローのため使用いたします。それ以外の目的には使用いたしません。

【お問い合わせ先】中小企業福祉事業団 事業部 TEL:03-5806-0298 Mail:info@chukidan-jp.com ※研修会FB運営中!

